



大津市



湖都大津・
新水道ビジョン
2016-2028

湖都大津・新水道ビジョン

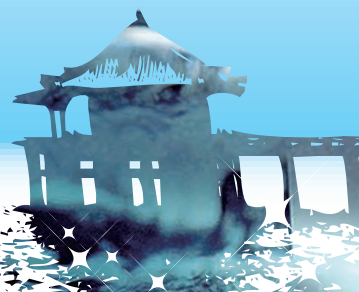
重点実行計画 中長期経営計画（経営戦略）

第7章 中長期経営計画（経営戦略）改訂版

お客様との信頼を

未来につなぐ

湖都大津の水道



表紙のデザイン

比叡山系から琵琶湖に続く大津市の情景、湖上を飛ぶ「大津市の鳥 ゆりかもめ」及び水の流れを組み合わせることにより、琵琶湖の恵みである水道水を途絶えることなくお届けし、お客様との信頼関係を未来につないでいく水道を目指して、飛翔するイメージをデザインで表現しています。

はじめに

大津市の水道は、琵琶湖の恵みを受け、昭和5年に給水を開始して以来、市域の拡大と市勢の発展とともに、その水需要に応えるために上水道の整備を計画的に進め、お客様である34万人の市民の皆様へ、清浄にして豊かな水をお届けしてまいりました。

平成20年3月に「大津市水道ビジョン」を策定し、安全で安定した水道水を市民の皆様にお使いいただくため、これまで計画的かつ効率的な事業運営に努めてまいりました。

このたび、現行のビジョンが目標年度を迎えたことから、計画期間を平成28～40年度とした「湖都大津・新水道ビジョン」を新たに策定しました。

今後、人口減少社会の到来や水需要の減少など水道事業を取り巻く環境は大きく変わっていく状況の中で、「お客様との信頼を 未来につなぐ 湖都大津の水道」を将来像と掲げ、本ビジョンの施策や事業を着実に進め、将来にわたって、これまでと同様に、安全で安心な水道水をお届けできるように努めてまいります。

これからも、快適で住みよいまちづくりを目指し、「住み続けたいまち大津」となるよう健全で持続可能な経営や市民の皆様へのサービス向上を図ってまいります。

最後になりましたが、本ビジョンの策定にあたり、貴重なご意見やご提言を賜りました大津市水道事業経営検討委員会委員の皆様をはじめ、大津市水道需要家意識調査やパブリックコメントにご協力いただいた市民の皆様並びに関係各位に対しまして、心から感謝を申し上げます。

平成28年3月

大津市長 越 直 美

